

7月 執行理事会議 会議録

- ◇ 開催日 : 平成 24 年 7 月 14 日 (土) 午前 9 時 30 分～正午
- ◇ 会 場 : 日臨技 第 1 会議室 A
- ◇ 出席者 : 宮島喜文 松本祐之 下田勝二 萩原三千男 山本慶和 坂西 清 津田聡一郎
丸茂美幸 上原昭浩

司会 : 松本副会長

1.開会

会長挨拶

- ・全国学会、韓国訪問終了した。
- ・引き継ぎされていない事業が明確になってきたので、重点的に取り組んでいきたい。

2.議事録確認

- ・内容について確認。 修正があれば一週間以内に修正をお願いしたい。

3.経過報告

1) 理事行動記録 (諸会議・派遣報告)

資料 1

諸 会 議・委 員 会 報 告	日 程		報告者	報告日	ページ
精度管理調査 WG 部門代表者会議	0602	土	岩上	0606	
執行理事会議 (第 1 回)	0603	日	上原	0611	
執行理事会議 (第 2 回)	0608	金	上原	0611	
支部説明会	0608	金	上原	0611	
日韓代表者会議	0608	金	上原	0611	
精度管理調査 血液 WG 会議	0617	日	安藤	0712	
第 61 回日本医学検査学会 都道府県精度管理調査システム説明	06/9.10		岩上	0712	
学会組織委員会	0623	土	坂西	0630	
第 62 回日本医学検査学会運営部会	0623	土	坂西	0630	
第 63 回日本医学検査学会運営部会	0623	土	坂西	0630	
韓日代表者会議	0628	金	坂西	0711	
認定心電検査技師制度 試験 WG 会議	0627	木			
チーム医療検討推進委員会 準備会議	0711	水	萩原	0712	
派 遣 報 告	日 程		報告者	報告日	ページ
岐阜県臨床検査技師会 創立 60 周年記念式典	0623		宮島	—	
ISO/TC212 国内検討委員会	0705		篠原	0706	
アボットジャパン創立 50 周年記念レセプション	0709		宮島		

会長から次の行動報告がなされた。

- ・医師会、看護協会、薬剤師会、理学療法士会、作業療法士会、放射線技師会、など
医学検査学会、臨床検査振興会、等々、挨拶意見交換した。
臨床検査振興会の入会手続きをしている。

2) 報告事項

【総務・渉外委員会】

01. 役員のパソコン貸与 7月10日に発送完了
パソコンはリース対応とした。「借用・誓約書」の提出を依頼し会務専用として使用する。
02. 第50回大韓臨床病理学会 (06/27-30)
代表団4名 招待者4名 学生2名 一般参加9名 交流功労者3名を派遣した。
03. AAMLS 会議 に小崎氏を派遣した。
04. 後援・共催依頼について 資料 2
1) 医療安全推進週間 (厚労省)
05. 諸規程集を修正しホームページにアップした。
06. 認定センターの規程を見直すこととした。
07. 台風被害状況について 資料 3
台風4号での被災申請1件あり。
公的な罹災証明確認できたので、一部損壊として対応することとした。
08. 東日本・原発関連の状況について 資料 4
詳細については総務渉外委員会で報告を行うこととした。
09. 関連団体への役員派遣について 資料 5
日本栄養療法学会役員：12月まで小沼前副会長。 12月以降に宮島会長に変更予定。
AAMLS の任期は2013年7月まで。以後宮島会長に変更予定。
シンガポール、台湾等で開催する AAMLS 会議には宮島会長も出席することは承諾を得ている。
10. 企業活動と医療機関等の透明性ガイドライン 資料 6
日本臨床検査薬協会からガイドラインの提示あり。各種謝金の支払いについて2013年度分から公開される。会員にはホームページで公開済み。
11. その他
1) AMMLS から東日本大震災への見舞金500ドル受理した。使い道については委員会で検討する。
2) 2010年から AMML 会費未納になっているが、請求書が届いていない。

【学術委員会】

01. 第61回日本医学検査学会 参加者の報告を受けた。 資料 7
参加者数 会員3006名 その他有料参加者数 3562名 学生その他 総計 4044名
スキルアップ研修会 892名
02. バーコードリーダーの対応について 資料 8

専用バーコードから汎用バーコード利用が可能になった旨を都道府県技師会に通知した。

03. 第 61 回学会の会計処理について
支払が終わっていないので、8月に会計報告を行うこととした。
04. 認定管理検査技師制度 申込者 22 名
予定より遅れるが実施は行うこととした。
05. 推進事業研修会申請 6月16日 130 件の研修会を承認 5 件の研修会助成金を支払った。
06. 支部開催 研修会一覧 **資料 9**
研修会内容について確認した。
07. 平成 24 年度日臨技臨床検査精度管理調査について
1)参加施設へ、輸血検査試料を 6月12日(火)に発送した。
2)メーカーサーベイの申込は 52 口・42 社 試料発送は、6月12日(火)に発送した。
08. 日臨技臨床検査精度管理調査のシステムを使用申請について **資料 10**
10 都県技師会の申請を承認した。
岩手県、福島県、栃木県、東京都、富山県、長野県、愛知県、奈良県、島根県、宮崎県
09. 愛媛県第二基幹施設の『道後温泉病院』から基幹施設の辞退の申し出を受けた。
辞退理由 検査室の屋上部に亀裂が入り、大量の雨漏りが発生して検査機器に被害、修理のため作業を継続することが困難となった。基幹施設 164 施設
10. 精度管理調査委員会報告 **資料 11**
・精度管理調査委員会から議題提案あり。学術委員会で論議後、執行理事会に諮ることとした。
11. 検査値標準化委員会報告 **資料 12**
全国紙への掲載の内容については、広報委員会と連携して検討していくこととした。
4. 議題
- 【総務・渉外】
01. 発展途上国の医療従事者向け生涯学習事業（国際医療技術財団）への参加（アンケート）について **資料 13**
費用負担あるのか確認する必要があるが、参加の回答を出すこととした。
02. 第 4 回 「国際医療協力のためのファシリテータ養成講座」 参加者募集について **資料 14**
日臨技 HP にお知らせとして掲載することとした。
03. 参議院選挙推薦候補米坂氏の記者会見への対応について **資料 15**
米坂氏より、会長に後見人として出席の依頼があったが、技師連盟が対応すべきであるので記者会見には同席はしないこととした。
04. 臨床検査技師連盟の常任委員を下田、津田、斎藤、直井、運天、佐藤各理事 6 名を推薦することとした。
05. 臨床検査振興会の入会申請と年会費の支払について承認した。また、役員就任については、次のとおり承認した。 **資料 16**
◆役員 宮島、松本、下田、津田、萩原各理事
◆副理事長 宮島

◆定款策定委員 下田

資料 17

06. チーム医療推進協議会への加盟要請があり参画することとした。

資料 18

07. 認定センター委員の選出について
 組織図および審議会委員について承認した
 中央委員会 宮島会長 高木義弘氏
 協議会 松本副会長
 認定一般審議会 萩原、中山理事
 認定心電審議会 齊藤、中井理事
 認定臨床染色体遺伝子 横地理事
 認定管理 萩原執行理事

資料 19

0.8 第 11 回日本臨床工学技士教育研究会の 「臨床工学技士ダブルライセンスについて考える」 演者を
 山本理事を推薦することとした。

資料 20

09. 日本臨床化学会 酵素・試薬専門委員会「血清アルカリフォスファターゼ」に関する標準化プロジェクト
 山本理事を推薦することとした。

資料 21

10. 関西支部学会への対応 開会式 宮島会長出席することを承認した。
 部門シンポジウム講師 町田氏を推薦することとした。

資料 22

11. 第 59 回日本臨床検査医学会学術集会シンポジウム演者に宮島会長派遣することとした。

資料 23

12. HbA1c 適正運用機構委員について
 委員選出依頼には積極的に応じるが、目的や拠出金などを山本執行理事が確認することとした。
 委員として永峰康孝氏を推薦することとした。

資料 24

13. 委員会
 1) 委員の公募は、資料の公募要項案を基準として、運用することとした。
 2) 診療報酬点数対策委員会 別紙委員の追加を承認した。

資料 25

14. 平成 25 年度定時総会開催日について
 再提案することとした。

資料 26

15. 街角ラボ (香川) 今後の対応について
 今後の継続について調査することとした。

資料 27

16. 公益事業 ノベルティグッズの配布品は、クリアファイルを作製することとした。

資料 28

17. 公益委託事業について
 提出された 10 事業を承認した。

18.日臨技認定更新指定研修会の3事業を承認した。

19. 糖尿病療養指導士第1群 単位申請研修会の2事業を承認した。

【学術】

01. 第62回学会について

1) 事前登録制の方法

参加費300円の差については、予算案の内容を協議し、再度検討することとした。

2) 第62回学会 プログラム構成

学術委員会で確認することとした。

3) 学会参加受付

4)その他

①抄録集の媒体と、予算の按分について

基本はマニュアルに沿って。今後については協議していく必要がある。

第63回学会について

1) 日臨技企画について

2) 担当新潟県技師会と学会委託契約を締結した。

04. 支部研修会および支部会計について

支部長会議の中で確認することとした

05. 日臨技の出版物のマスターデータの管理体制について

出版物の原稿原本の管理は日臨技に一本化とすることとした。

06. 平成24年度日臨技臨床検査精度管理調査について

1) 輸血検査試料の発送費

輸血検査試料の作製は「株式会社 イムコア」に発注したが、試料のサンプルを測定した結果、当会が指示したとおりの反応感度でないこと判明した。

別発送した送料 6,577,200円(税込)を「株式会社 イムコア」に負担を求めることとした。

2) サーベイ参加施設からの依頼

三宅島と小笠原(父島)の保健所から資料が到着時に常温になっていとの連絡があったが、評価対象外として他は変更なしとし、参加費の返金を行わないこととした。

なお、次年度調査に向けて、離島への試料発送方法を検討することとした。

3) 報告書の対応

施設別報告書は平成24年度よりサーベイのWebサイトにPDFを掲載し、印刷物としての発送は行わないこととし、実施要領にもその旨を記載した。年度報告書は、昨年度より「サマリー+CD-R」の形式で作成・発送している。

その一方で、印刷物としての配付を求める声もあるため、当初予定を変更して印刷・発送する必要があるかを検討したい。

学術委員会で検討し、再度執行理事会で検討することとした。

07. 『精度保証セミナー』の開催日と講師を下記のとおりとしたい。

テーマ：我が国で共有できる基準範囲

- | | | | |
|---------------|------|---------------------|----------|
| ① 北日本支部学会 | 福島県 | : 10月21日(日) | 担当: 斎藤先生 |
| ② 関甲信・首都圏支部学会 | 神奈川県 | : 11月3日(土) | 担当: 坂場先生 |
| ③ 中部圏支部学会 | 岐阜県 | : 11月3日(土) または4日(日) | 担当: 荒木先生 |
| ④ 関西支部学会 | 和歌山県 | : 9月30日(日) | 担当: 山本先生 |
| ⑤ 中四国支部学会 | 岡山県 | : 11月4日(日) | 担当: 永峰先生 |
| ⑥ 九州支部学会 | 宮崎県 | : 11月17日(土) | 担当: 篠原先生 |

【委員会の開催】

以下の委員会開催を承認した。

1) 広報委員会

- ◇ 日 程: 8月11日(土) 午後1時から同4時まで
- ◇ 場 所: 当会第2会議室
- ◇ 開催理由: 広報委員会の業務内容 ・各理事の役割(業務) ・医学検査の発刊のながれ
・HPについて(管理体制・内容など)・JAMT発行のながれ

2) チーム医療推進検討委員会

- ◇ 日 程: 月 日 () 午後 時から同 時まで
- ◇ 場 所: 当会第 会議室

3) 未来構想策定に関する検討委員会

- ◇ 日 程: 月 日 () 午後 時から同 時まで
- ◇ 場 所: 当会第 会議室

4) 報酬等審議委員会

- ◇ 日 程: 月 日 () 午後 時から同 時まで
- ◇ 場 所: 当会第 会議室

5) 検査値標準化委員会

- ◇ 日 程: 7月28日(土) 午後1時から同4時まで
- ◇ 場 所: 当会第2会議室
- ◇ 開催理由: 24年度事業進捗状況と今後の対応の確認、 他
- ◇ 概算予算: 旅費交通費として(含行動費): 450,000円

6) 精度管理調査 微生物WG会議

- ◇ 日 程: 7月28日(土) 午後1時から同4時まで
- ◇ 場 所: 東京大学医学部附属病院
- ◇ 開催理由: 平成24年度微生物サーベイ評価設定内容、報告書コメント等の検討、 他
- ◇ 概算予算: 旅費交通費として(含行動費): 100,000円

7) 精度管理調査 血液WG会議

- ◇ 日 程: 9月29日(土) 午後3時から同6時まで
30日(日) 午前9時から午後1時まで
- ◇ 場 所: 愛媛県立大学 臨床検査学科 会議室
- ◇ 開催理由: 平成24年度血液サーベイ報告書原稿の校正、平成25年度企画の検討 他
- ◇ 概算予算: 旅費交通費として(含行動費): 200,000円

その他

- ・ 今後は総務渉外委員会、学術委員会を行って執行理事会に提案する体制としたい。